

琉球大学学術リポジトリ

パソコンによる「エゴグラム診断システム」の開発

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学教育学部附属教育実践研究指導センター 公開日: 2008-11-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 米盛, 徳市, 新里, 里春, Yonemori, Tokuichi, Shinzato, Rishun メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/7987

パソコンによる「エゴグラム診断システム」の開発

米盛徳市* 新里里春**

(1993年6月30日受理)

臨床心理学専門の新里は、交流分析理論¹⁾によるパーソナリティーの査定道具としてエゴグラム²⁾の開発、その妥当性・信頼性の研究を報告³⁾してきた。今回、新里が作成した中学生および高校生を対象とした、琉大版「中・高校生用エゴグラム・チェックリスト」²⁾を米盛がコンピュータ・プログラム化した。すなわち①コンピュータによる質問・応答方式の導入、②その結果を棒グラフで表示、③エゴグラムのタイプ名の表示、④エゴグラムの説明文の表示、これをベースとした⑤自己開発技法の提示、さらにカウンセラーへの⑥カウンセリング技法の提案文の表示が可能な「エゴグラム診断システム」である。本システムは単に個人の診断結果を表示するだけでは、データの蓄積によって、データをいろいろな角度から統計処理ができるように学校の教師を念頭に開発したところが特徴的である。

I はじめに

学校の教師はカウンセリング技法の習得はさることながら生徒の性格の診断もできない状態で、生徒指導をせざるをえない状況にある。このような教師を支援することは大学人の責務である。このような観点からこの「エゴグラム診断システム」(以下本システムという)を開発した。

本システムの開発に付随して、エゴグラムの研究では、従来22タイプしか報告⁴⁾されてなかったものを、理論的には120タイプ想定されるものから類似した形を整理して、①46タイプの棒グラフを作成したことと、それぞれのタイプに対応した②「説明文の作成」(事例1参照)、③「自己開発技法」の作成(事例2参照)、および④「成長技法の提案」(事例3参照)の作成を見ることができた。本研究報告では、まずエゴグラムについての簡単な説明を行い、次にステップ・バイ・ステップでコンピュータを操作するマニュアル的な紹介を行った。

II エゴグラムの性格特性

エゴグラムとはパーソナリティ(以下、性格

という)を棒グラフを示したものである。巷で、誰でも使う血液型の性格分析では、A型人間は「繊細でー」、B型人間は「大らかでー」である、等と説明されます。エゴグラムでは人間の性格特性を5つに分類して、それぞれの特性の発生頻度を棒グラフに示す方法をとります。

エゴグラムにおける性格特性は「自我状態」といい、5つの自我状態から成っている。それらは以下のとおりである。①「批判的親の自我状態」(Critical Parent, CP)、②「養育的親の自我状態」(Nurturing Parent, NP)、③「大人の自我状態」(Adult, A)、④「自由な子供の自我状態」(Free Child, FC)、⑤「順応的子どもの自我状態」(Adapted Child, AC)。

「自我状態」とは、人間の行動(表情なども含む)の最小単位のことである。たとえば、あなたが誰かの行動を見て縦しわを寄せたとしよう。その時のあなたの「自我状態」は「批判的親の自我状態」(CP)にあった(行動をした)と分類されます。あなたが子供を叱っているときも同じ様に「批判的親の自我状態」(CP)と分類されます。あなたが、誰かに親切に席を譲っ

* 琉球大学教育学部附属教育実践研究指導センター

** 琉球大学教育学部(教育心理学科)

ているときは「養育的親の自我状態」(NP)、だれかの傷の手当をしているときも「養育的親の自我状態」(NP)、その怪我を見ながらどのように傷つたのかの診断・批判を下しているときは「親の自我状態」(A)です。あなたはその傷ついた人の不安(順応的子供の自我状態、AC)を打ち消そうと冗談(自由な子供の自我状態、FC)を言います。このように人間の行動を5つの自我状態に分類して、ある人がこれらの行動を一日、一週間に何分、時間かけたかを棒グラフにして示したのがエゴグラムといえます。

しかし、ある人に一日24時間付き切りで測定することは不可能なことです。この問題を克服するために「エゴグラム・チェック・リスト」の質問項目を開発し、それらの質問項目への回答内容から棒グラフにする方法を開発しました。コンピュータのスクリーン上に現れる質問項目がそれで、これらの質問項目にどれだけ当てはまるかを1から3点の間で答えたものを集計して、統計的な処理を施したものが棒グラフとなって現れます。これがエゴグラムです。

しかし、それぞれのグラフで示されている行動特性(自我状態)の意味については普通の人には知りませんので、それぞれのグラフの説明文が次に示されるようになっていきます。

ところで、棒グラフの基本的な見方は、示されたグラフのどの棒が最も高いかあるいは低いかを問題にします。高いとはその自我状態が他の自我状態よりはよく使われているということの意味です。換言すると、最も高い自我状態はその人の得意な行動で、低い自我状態はその人の不得意な行動といえます。

エゴグラムの自我状態はそれぞれの自我状態で示されている行動の寄せ集めですから、たとえば「批判的親の自我状態」(CP)が最も高い人は、従来言われている性格特性の「頑固、几帳面、完全主義、四角四面」な性格の総称と言えます。しかしエゴグラムと従来の説明方法との関係が未だ説明されていけませんので、それぞれの自我状態で示される代表的な行動を示して説明する方法を取ります。もちろんその場合に

は他の自我状態の高さも勘案した説明文が現れます。

これらの寄せ集めがその人の性格といえます。表にはそれぞれの自我状態の性格と主な行動を示してあります。

1. 批判的親の自我状態 (CP)

● 主なパーソナリティ特性 - (1)過ちを許さない、(2)責任感が強い、(3)良心的、(4)非難・批判的、(5)時間・金に細かい、(6)理想主義、(7)子供や部下に厳格、(8)教育・指導的、(9)完全主義

● 主な言語行動 - (1)だめ、(2)・・・してはいけません、(3)・・・するな、(4)・・・しなさい、(5)これを持ってこい、(6)ばかやろう、(7)このぐらいも分からないのか、(8)実にくだらん、(9)絶対に・・・だ

2. 養育的親の自我状態 (NP)

● 主なパーソナリティ特性 - (1)弱いものへの同情、(2)子供や困ってるものの世話・保護、(3)養育的、(4)激励的、(5)寛大的、(6)承認的、(7)許容的、(8)受容的、(9)愛他的

● 主な言語行動 - (1)だいじょうぶかい、(2)元気かい、(3)よくやったね、(4)あれはよかったよ、(5)とてもよかったよ、(6)頑張ったね、(7)いいよ(許可)、(8)どうぞ(席を譲る)

3. 成人(大人)の自我状態 (A)

● 主なパーソナリティ特性 - (1)客観的、(2)現実的、(3)事実(データ)の追求、(4)冷静な、(5)能率的(効率的)、(6)分析的、(7)判断的、(8)科学的、(9)統合的・総合的

● 主な言語行動 - (1)それは何cm/kgありますか?、(2)いつから?、(3)どこから?、(4)だれから?、(5)どのように?、(6)どのくらい?、(7)それは・・・です、(8)〇〇月××日から始まります、(9)・・・から来ます

4. 自由な子供の自我状態 (FC)

● 主なパーソナリティ特性 - (1)自由な、(2)自然な、(3)感情・情緒的・感性的・官能的、(4)身体的な欲求の充足優先、(5)奔放的、(6)開放的、(7)明朗な、(8)活発的・エネルギッシュ、(9)創造的

- 主な言語行動 - (1)わーうれしい!、(2)楽しい!、(3)かっこいい!、(4)おいしい!、(5)かまわないよ、(6)いたい!、(7)あそぼうよ、(8)すばらしい!、(9)安心

5. 順応的子供の自我状態 (AC)

- 主なパーソナリティ特性 - (1)柔順的、(2)順応的・適応的、(3)妥協的、(4)消極的・遠慮的、(5)自己卑下的・自己否定的、(6)他者優先的、(7)劣等感、(8)頼まれたら断れない、(9)反抗的
- 主な言語行動 - (1)そうします、(2)どうぞお先に、(3)すみません、(4)申し訳ありません、(5) (不安で) どうしよう、(6) (憂鬱で) すまない、(7)失敗しないか気になります、(8)いつもくよくよしています、(9)いやだ! (反抗の)

事例1 「説明文の作成」

第1型 - 看護係タイプ

自我状態	CP	NP	A	FC	AC
高さの順位	1	2	3	4	5
高さの順位	1	2	4	5	3
高さの順位	1	2	3	5	4

性格の特性の説明

- ルールに厳しく、命令口調で押しが強く、他人をコントロールします
- しかし内面は非常に親切で優しく、面倒見が良い方です
- ただ思いやりや干渉が過ぎて、過保護となりがちです
- データを大事にし、冷静な判断や科学的な態度を持っています
- 反面、遊びや創造性が乏しいため、面白みがなく、冗談が通じません
- 妥協・協調性がないため、気が利かない。しかし悩まないほうである

事例2 「自己開発技法」

第1型 - 看護係タイプ

自我状態	CP	NP	A	FC	AC
高さの順位	1	2	3	4	5
高さの順位	1	2	4	5	3
高さの順位	1	2	3	5	4

自己開発技法

- もっと遊んでみましょう
- わたしと、カラオケにいきませんか?
- もっと目下の気持ちになってみましょう

事例3 「成長技法の提案」

第1型 - 看護係タイプ

自我状態	CP	NP	A	FC	AC
高さの順位	1	2	3	4	5
高さの順位	1	2	4	5	3
高さの順位	1	2	3	5	4

成長技法の提案

- 遊び、冗談を考える練習を課す
- 大声で歌を歌う
- 人に合わせる宿題

III エゴグラムの操作概要

(1) エゴグラム基本メニュー

システムが立ち上がると、次のメニュー画面が表示されます。

エゴグラム・メニュー

★どの処理にしましょうか?

1. 性 格 診 断
2. カウンセリング用 ファイル作成
3. 統 計 分 析
4. カ ウ ン セ リ ン グ
5. 終 了

番号を入力してください => ■

(2) 基本メニューの概要

①「1. 性格診断」では、エゴグラムの診断対象者が自ら、性別、学年、年令及び25の質問に答え、コンピュータに自分自身の性格診断を行ってもらうステップです。ここでは診断結果が自動的に(B: EGO.RND)に保存されます。

ファイルを削除してやり直したい場合は、一時的に終了し、

B> DEL EGO.RND

を行ってください。

②「2. カウンセリング用ファイル作成」

では、「1. 性格診断」の診断結果を、性別、学年、名前でもって任意に抽出し、一時ファイル (B:TEMP.RND) に保存します。ファイルを保存したい場合は、B> COPY TEMP.RND A : ファイル名を行ってください。

- ③ 「3. 統計分析」では「2. カウンセリング用ファイル作成」で作成された一時ファイル (B:TEMP.RND) を統計分析します。
- ④ 「4. カウンセリング」では、「2. カウンセリング用ファイル作成」で作成された、一時ファイル (B:TEMP.RND) の中から診断対象者を選択し、「1. 性格診断」を再現します。但し、表現がカウンセラー用となります。
- ⑤ 「5. 終了」で基本システム A> に戻ります。

IV エゴグラムの基本メニューの操作概要

(1) 「1. 性格診断」の基本メニュー

- ① 「1. 性格診断を行う」では、エゴグラムの診断対象者が自ら、性別、学年、年齢及び25の質問に答え、コンピュータに自分自身の性格診断を行ってもらうステップです。ここでは診断結果が自動的に (B: EGO.RND) に保存されます。
- ② 「2. 性格診断の再表示」では、エゴグラムの診断結果を再表示します。但し、この再表示は、今おこなった対象者のみのものです。
- ③ 「3. てびきをみる」では、エゴグラムの診断者用に対し、てびきを示したものです。
- ④ 「4. 終了」で初期メニューに戻ります。

```

      エゴグラム・メニュー
*****
      ★どの処理にしましょうか？
1. 性格診断を行う
2. 診断結果の再表示
3. てびきをみる
  
```

```

4. 終      了
*****
      番号を入力してください => ■
  
```

(2) 「1. 性格診断を行う」を選択した場合の主な表示内容

Step1 :

```

      まずは入力の練習です
      今日の日付を入れてみましょう
      今日の日付は 1992-10-10
      現在の時刻は 10:34:30

      西暦は何年ですか --> 1992 年
      何月ですか --> 10 月
      何日ですか --> ■ 日
  
```

Step2 :

```

      きみの性別は何ですか ?
-----
      男 性  . . . . . 1
      女 性  . . . . . 2
-----
      番号を選択してください --> ■
  
```

Step3 :

```

      学      年
-----
      中学1年 . . . . . 1
      中学2年 . . . . . 2
      中学3年 . . . . . 3
      高校1年 . . . . . 4
      高校2年 . . . . . 5
      高校3年 . . . . . 6
-----
      番号を選択してください --> ■
  
```

Step4 :

```

      しつれいですが
      きみの年齢は --> ■
  
```

Step5 :

```

      次の質問はきみとどけだけいっ
      しているかな？
      Q1 -----
-----
      いっちない . . . . . 1
      どちらでもない . . . . . 2
      いっちしている . . . . . 3
-----
      前問にもどる . . . . . 9
      番号を選択してください --> ■
  
```

Step6 :
(名前の
入力)

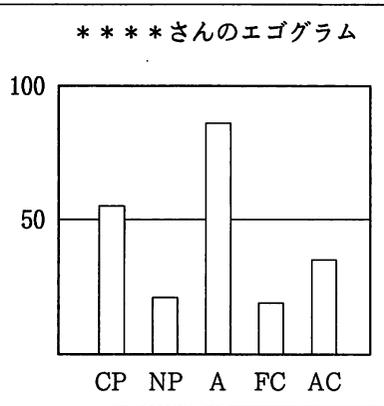
きみの名前を入力してください
★ 入力方法 ★
.....
お名前 → ■

Step7 :
(コンピ
ュータが
自動的
にエゴ
グラム
の結果
を表示)

***さんのエゴグラムの結果

CP スコア = 9 (53.4)
NP スコア = 10 (24.8)
A スコア = 11 (84.7)
FC スコア = 10 (18.9)
AC スコア = 9 (40.9)

Step8 :
(グラフ
表示)



Step9 :
(性格タ
イプの
表示)
(事例1
参照)

*** 性格タイプ ***
あなたは ★★★ 型 です
EGOTYPE=★

Step10 :
(性格診
断の表
示)
(事例1
参照)

*** 性格診断 ***
::: :
::: :
::: :
::: :

Step8 :
(自己開
発技法
の表示)
(事例2
参照)

*** 自己開発技法 ***
::: :
::: :
::: :

(3) てびき

「3. てびきをみる」では下記の内容が表
示されます。

回答のころえ

エゴグラムの質問はみんなで25あります。
それぞれの文章が、
自分に、どれだけあてはまるか
あてはまると思う番号を選んでください。

V カウンセリング用ファイル作成

(1) 基本メニュー

初期メニューで「2. カウンセリング用
ファイル作成」を選択すると、次のメニュー
画面が表示されます。

新ファイル作成メニュー

★どの処理にしましょうか？
1. 既存ファイルの内容表示
2. 選択条件の設定
3. 新規ファイルの内容表示
4. 質問項目のリスト
5. 終 了

番号を入力してください => ■

(2) 基本メニューの概要

①「1. 既存ファイルの内容表示」では、
初期メニューでの「1. 性格診断」から
得られたエゴグラムの診断対象者の、名
前、性別、学年、エゴタイプ及びCP、NP、
A、FC、ACのスコアを表示します。

ここでの既存ファイルとは B:EGO.RND
をさします。

②「2. 選択条件の設定」では、既存ファ
イル (B:EGO.RND) の中から、名前、
性別、学年、エゴタイプでもって任意に
抽出を行い、一時ファイル (B:TEMP.
RND) に保存します。抽出ファイルを
別名で保存したい場合は、
B>COPY TEMP.RND A:ファイル名

を行ってください。

③「3. 新規ファイルの内容表示」では一時ファイル (B:TEMP.RND) の内容 (名前、性別、学年、エゴタイプ) を示します。

④「4. 質問項目のリスト」では、カウンセリング対象者が行った質問内容を表示

します。

⑤「5. 終了」では初期メニューに戻ります。

(3) 既存ファイルの内容表示

初期メニューでの「1. 性格診断」から得られたエゴグラム診断対象者の、名前、性別、学年、エゴタイプ及びCP、NP、A、FC、ACのスコアを表示します。

既存ファイルから読み込まれたリスト

N=サンプル数

	名	前	性	学年	エゴタイプ	CP	NP	A	FC	AC	
1	琉	球	太	郎	男 中1	失感情	53.4	24.8	84.7	18.9	40.9
2	新	里	春	男	男 中2	取越苦	42.2	1.5	35.2	18.9	77.2
3	米	盛	徳	子	女 中1	図書係	78.5	4.8	84.4	30.7	43.7
	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
7	★	★	★	★	★★	★★★	****	****	****	****	****

F.1 : 前進 F.2 : 後退 印刷 : CNTL+P F.10 : 終了

(4) 選択条件の設定

「2. 選択条件の設定」では既存ファイル (B:EGO.RND) の中から、名前、性別、学年、エゴタイプで任意に抽出を行い一時ファイル (B:TEMP.RND) に保存します。

選択条件の設定メニュー

★どの処理にしましょうか？

1. 名 前

2. 性 別

3. 学 年

4. エゴタイプ

5. 終 了

番号を入力してください => ■

①「1. 名前」ではエゴグラムの診断対象者の全員の名前がリストされますので、該当者を [Y]、非該当者を [N] で表します。

②「2. 性別」では性別がリストされますので該当を [Y]、非該当を [N] で表

示します。

③「3. 学年」では、中1～高3の中から該当学年を [Y]、非該当を [N] で表示します。

④「4. エゴタイプ」では、約50のエゴグラム・タイプの該当を [Y]、非該当を [N] で表示します。

(5) 名前による選択

①「1. 名前」による選択の場合は次の内容が表示されます。

選択を行う場合はY、行わない場合はNと入力してください

[ROLL-UP, ROLL-DOWNで移動、終了はESCキー]

対象者の限定抽出

(対象者名) -----

1	琉	球	太	郎	[Y]
2	新	里	春	男	[Y]
3	米	盛	徳	子	[N]
4	:	:	:	:	[N]
5	:	:	:	:	[N]

②「1. 名前」による選択結果が、次のように表示されます。

条件付で選定されたリスト												
N=サンプル数												
	名	前	性	学年	エゴタイプ	CP	NP	A	FC	AC		
1	琉	球	太	郎	男	中1	失感情	53.4	24.8	84.7	18.9	40.9
2	新	里	春	男	男	中2	取越苦	42.2	1.5	35.2	18.9	77.2

F.1 : 前進 F.2 : 後退 印刷 : CNTL+P F.10 : 終了

(6) 性別による選択

①「2. 性別」による選択の場合は次の内容が表示されます。

選択を行う場合は Y、行わない場合は Nと入力してください
 [ROLL-UP、ROLL-DOWNで移動、終了はESCキー]
 性 別
 (選択肢) -----
 男 性 → [Y]
 女 性 → [N]

②「2. 性別」による選択結果が、次のように表示されます。

条件付で選定されたリスト												
N=サンプル数												
	名	前	性	学年	エゴタイプ	CP	NP	A	FC	AC		
1	琉	球	太	郎	男	中1	失感情	53.4	24.8	84.7	18.9	40.9
2	新	里	春	男	男	中2	取越苦	42.2	1.5	35.2	18.9	77.2

F.1 : 前進 F.2 : 後退 印刷 : CNTL+P F.10 : 終了

(7) 学年による選択

①「3. 学年」による選択の場合は次の内容が表示されます。

選択を行う場合は Y、行わない場合は Nと入力してください
 [ROLL-UP、ROLL-DOWNで移動、終了はESCキー]
 性 別
 (選択肢) -----
 中 1 → [Y]
 中 2 → [Y]
 中 3 → [N]
 高 1 → [N]
 高 2 → [N]
 高 3 → [N]

②「3. 学年」による選択結果が、次のように表示されます。

条件付で選定されたリスト										
N=サンプル数										
	名	前	性	学年	エゴタイプ	CP	NP	A	FC	AC
1	琉球	太郎	男	中1	失感情	53.4	24.8	84.7	18.9	40.9
2	新里	春男	男	中2	取越苦	42.2	1.5	35.2	18.9	77.2

F.1 : 前進 F.2 : 後退 印刷 : CNTL+P F.10 : 終了

(8) エゴタイプによる選択

①「4. エゴタイプ」による選択の場合は次の内容が表示されます。

選択を行う場合は Y、行わない場合は Nと入力してください [ROLL-UP、ROLL-DOWNで移動、終了はESCキー] エゴグラムタイプ (選択肢) -----		
1	看婦係	→ [Y]
2	弱激怒	→ [Y]
3	強衝動	→ [N]
4	事務屋	→ [N]
5	遊び人	→ [N]

②「4. エゴタイプ」による選択結果が、次のように表示されます。

条件付で選定されたリスト										
N=サンプル数										
	名	前	性	学年	エゴタイプ	CP	NP	A	FC	AC
1	琉球	太郎	男	中1	失感情	53.4	24.8	84.7	18.9	40.9
2	新里	春男	男	中2	取越苦	42.2	1.5	35.2	18.9	77.2

F.1 : 前進 F.2 : 後退 印刷 : CNTL+P F.10 : 終了

(9) 新規ファイルの内容表示

「3. 新規ファイルの内容表示」では一時ファイル (B:TEMP.DAT) の内容 (名前、性別、学年、エゴタイプ) を示します。

条件付で選定されたリスト										
N=サンプル数										
	名	前	性	学年	エゴタイプ	CP	NP	A	FC	AC
1	琉球	太郎	男	中1	失感情	53.4	24.8	84.7	18.9	40.9
2	新里	春男	男	中2	取越苦	42.2	1.5	35.2	18.9	77.2

F.1 : 前進 F.2 : 後退 印刷 : CNTL+P F.10 : 終了

(10) 質問項目のリスト

「4. 質問項目のリスト」では、カウンセ
リング対象者が行った質問内容を表示します。

Step1 :
(性別を
表示し
ます)

質問内容と選択肢は次の通り	
性	別
(選択肢)	-----
男	性
女	性

Step2 :
(学年を
表示し
ます)

質問内容と選択肢は次の通り	
学	年
(選択肢)	-----
中	1
:	:
高	3

Step3 :
(Q1～
Q25ま
での質
問内容
を表示
します)

質問内容と選択肢は次の通り	
Q1 : : : : : : : : :	
(選択肢)	-----
(1)	いっちなしない
(2)	どちらともいえない
(3)	いっちしている

Step4 :
(エゴグ
ラムの
評価項
目を表
示しま
す)

質問終了後の評価内容 エゴグラム評価項目	

	CP
	NP
	A
	FC
	AC

Step5 :
(エゴグ
ラムタ
イプを
表示し
ます)

質問終了後の評価内容 エゴグラム・タイプ	

1	看護係
2	弱激怒
3	強衝動
4	事務屋
5	遊び人

VI 統計分析の操作概要

(1) 回答のころえ

「3. 統計分析」を選択すると「回答のこ
ころえ」が表示されます。

回答のころえ

エゴグラムの質問は全部で25項目あります。
(選択は3段階評価となっております)
集計の対象となるデータファイルはあらかじめ
準備されていなければなりません。
(学年・学級別の整理はなされていますか?)

(2) 統計分析の基本メニュー

統計分析では、次のメニュー画面が表示さ
れます。

エゴグラム統計分析メニュー

★ どの処理にしましょうか？
1. 単純集計
2. クロス集計
3. 質問項目のリスト
4. ころえを読む
5. 終了

番号を入力してください => ■

(3) 基本メニューの概要

- ① 「1. 単純集計」では、カウンセラーが
任意に抽出を行った対象者ファイル (B:
TEMP.RND) に対し、アンケートとみ
なした単純集計を行います。ここでは、
性別、ECL-R、エゴタイプ、各質問項
目 (25問) の単純集計を行います。
- ② 「2. クロス集計」では、「性別×質問
項目」、「性別×ECL-R」、「性別×エゴ
タイプ」、「質問項目×質問項目」の分析
を行います。
- ③ 「3. 質問項目のリスト」では、カウ
ンセリング対象者が行った質問の内容が表
示されます。
- ④ 「4. ころえを読む」では、カウ
ンセラーへのころえを表示します。
- ⑤ 「5. 終了」では初期メニューに戻り
ます。

(4) 単純集計の分析メニュー

「1. 単純集計」では、カウンセラーが任
意に抽出を行った対象者ファイル (B:TE
MP.DAT) に対し、アンケートとみなし
た単純集計を行います。

単純集計統計分析メニュー

 ★ どの処理にしましょうか？
 1. 性別
 2. ECL-R
 3. エゴタイプ
 4. 項目
 5. 単純集計終了

 番号を入力してください => ■

(5) 性別の表示結果

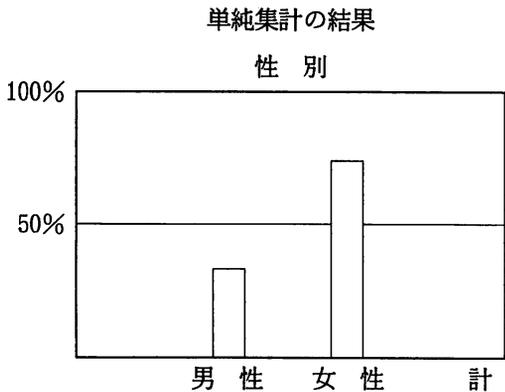
① 性別の集計結果は集計件数と単純比率で示されます。

性別の結果は次のとおり

(選択肢)	(集計件数)	(単純比率%)
男性	4	40.00
女性	6	60.00

1 : グラフ 印刷 : CNTL+P ESC : 終了

② グラフの表示は次のとおりです。



(6) ECL-Rの表示結果

① ECL-Rの集計結果は平均得点と標準偏差で示されます。

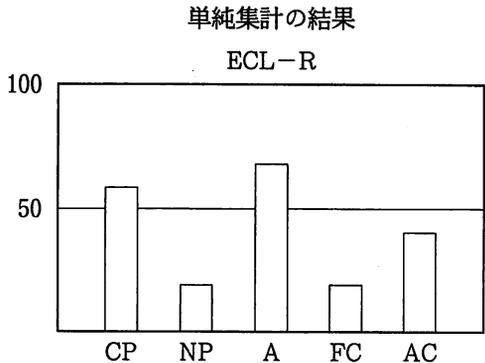
ECL-Rの結果は次のとおり

(選択肢)	(平均得点)	(標準偏差)
CP	57.7	22.65

NP	17.3
A	69.5
FC	17.2
AC	46.2

1 : グラフ 印刷 : CNTL+P ESC : 終了

② グラフの表示は次のとおりです。



(7) エゴタイプ別の表示結果

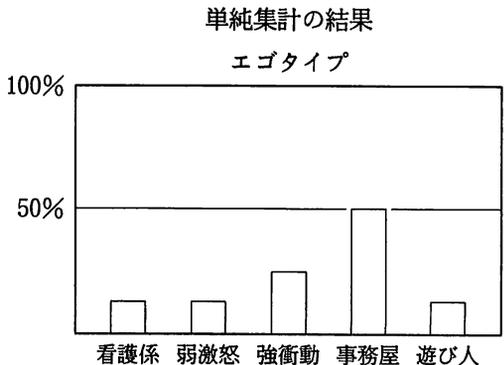
① エゴタイプの集計結果は集計件数と集計比率で示されます。

エゴタイプ別の結果は次のとおり

(選択肢)	(集計件数)	(単純比率%)
1 看護係	1	10.00
2 弱激怒	1	10.00
3 強衝撃	2	20.00
4 事務屋	5	50.00
5 遊び人	1	10.00

1 : 前進 2 : 後退 3 : グラフ
印刷 : CNTL+P ESC : 終了

② グラフの表示は次のとおりとなります。



(8) 項目別の表示結果

- ① 項目別の集計結果は集計係数と集計比率で示されます。

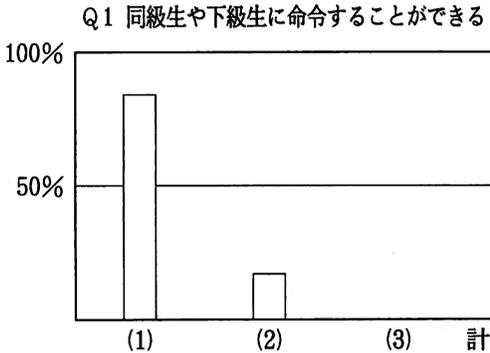
単純集計の結果は次のとおり

Q1 同級生や下級生に命令することができる
(選 択 肢) (集計件数) (単純比率%)

(1) いっちしていない	8	80.00
(2) どちらともいえない	2	20.00
(3) いっちしている	0	0.00

1 : 前進 2 : 後退 3 : グラフ
4 : 終了 印刷 : CNTL+P

- ② グラフの表示は次のとおりとなります。



(9) クロス集計の分析メニュー

「2. クロス集計」では、「性別×設問項目」、「性別×ECL-R」、「性別×エゴタイプ」、「設問項目×設問項目」の分析を行います。

クロス集計分析メニュー

★ どの処理にしましょうか ?

1. 性別 × 項目
2. 性別 × ECL-R
3. 性別 × エゴタイプ
4. 項目 × 項目
5. クロス集計終了

番号を入力してください => ■

(10) 性別と項目のクロス集計

- ① 性別とクロス集計を行う項目番号を入力します。

性別とクロス集計を行う
項目番号を入れてください (1~25) → ■

- ② 性別とのクロス集計結果は集計件数と単純比率で示されます。

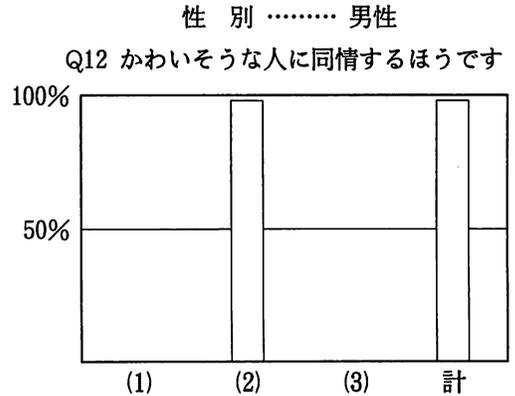
性別

Q12 かわいそうな人に同情するほうです

	(1)	(2)	(3)	計
男性	0	4	0	4
	0.00	100.00	0.00	100.00
女性	2	4	0	6
	33.33	66.67	0.00	100.00

1 : グラフ 印刷 : CNTL+P ESC : 終了

- ③ グラフの表示は次のとおりとなります。



(1) 性別とECL-R別の表示結果

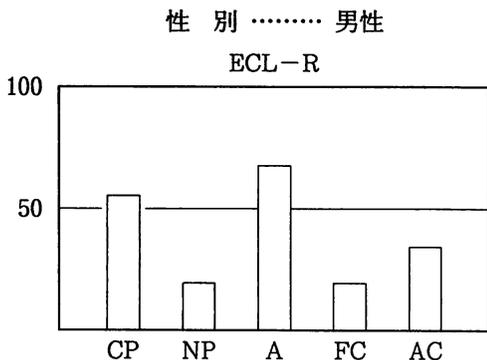
- ① 性別でのECL-Rの集計結果は平均得点と標準偏差で示されます。

ECL-Rの結果は次のとおり

(選択肢)	(平均得点)	(標準偏差)
CP	57.7	22.65
NP	17.3
A	69.5
FC	17.2
AC	46.2

1 : グラフ 印刷 : CNTL+P ESC : 終了

② グラフの表示は次のとおりとなります。



(12) 性別とエゴタイプ別の表示結果

① エゴタイプの集計結果は集計件数と集計比率で示されます。

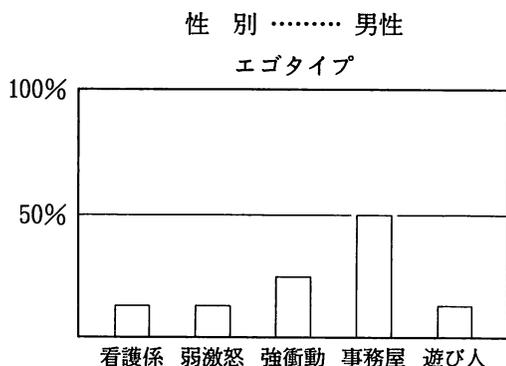
性別 …… 男性
N=サンプル数

エゴタイプ別の集計結果

(選択肢)	(集計件数)	(単純比率%)
1 看護係	1	10.00
2 弱激怒	1	10.00
3 強衝撃	2	20.00
4 事務屋	5	50.00
5 遊び人	1	10.00

1 : 前進 2 : 後退 3 : グラフ
印刷 : CNTL+P ESC : 終了

② グラフの表示は次のとおりとなります。



(13) 項目別の表示結果

① 項目番号の指定 (1~25) の入力を行います。

項目番号を入れてください
項目番号は 1~25 まであります
表側の項目番号 → 12
表頭の項目番号 → ■

② 項目別の集計結果は集計件数と集計比率で示されます。

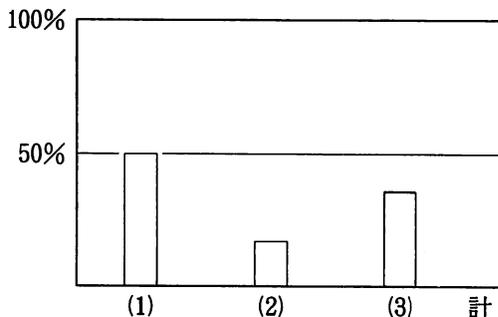
Q12 かわいそうな人に同情するほうです
Q13 勉強や仕事などを能率よくするほうです

	(1)	(2)	(3)	計
(1)	2	0	0	2
	100.00	0.00	0.00	100.00
(2)	4	1	3	8
	50.00	12.50	37.50	100.00
(3)	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00

1 : グラフ 印刷 : CNTL+P ESC : 終了

③ グラフの表示は次のとおりとなります。

Q12 かわいそうな人に同情するほうです
Q13 勉強や仕事などを能率よくするほうです



VII カウンセリング

(1) カウンセリングのころえ

カウンセリングのころえ

カウンセリングを行う対象リストは既に準備されていますか?
まだ準備ができていない場合は、もう一度やり直してください。

準備されていますか? (Y/N) → ■

注・参考文献

- 1) 杉田峰康(1973) : 交流分析と心身病、
医歯科出版
- 2) 新里里春、徳永鉄哉、長門宏(1987) : 中・
高校生用エゴグラムの作成—その妥当性の
検討、交流分析研究11(1、2)、P13~20
- 3) 新里里春(1988) : 中学生生活実態調査結
果(第3報) — 「中・高校生用エゴグラム」
との関連性の検討、琉球大学教育学部紀要
第32集第2部、P249~267
- 4) Dusay, J. M. : Egogram (新里里春訳
(1980) : エゴグラム), 創元社